

10 所帯が集まってつくる「住まい」と「まち」

エコヴィレッジ市原

参加者
募集中

『エコヴィレッジ市原』は
こんな住まいとまちをめざしています。



■地元の木を活用した住まい

木材はエコロジカルな素材です。森林資源の循環利用と保全につなげたいと考えています。

- ・京都市内産認証木材（ウッドマイレージ CO2 認証木材）の使用
- ・京都市下の森林組合と提携した木材調達

■長持ちする住まいを自由設計で

耐震性・耐久性があり、くらしの変化に柔軟に対応し愛着の持てる住まいをつくりまします。

- ・日本の気候風土にふさわしい木構造
- ・フレキシブルな間取り



■安全な材料でつくる住まい

人の体にやさしい身近な自然材料をつかった住まいを追求したいと考えています。

■つくり手の顔が見える住まい

「地元の木」を使うネットワーク「京・杉の家・座」を中心としたすまいづくりをします。住み手主体のすまいづくりをめざしています。

<http://moegi.weblogs.jp/kyosugi/>

■地域の歴史と環境になじむまち

風致地区にふさわしく緑をふんだんに植え、風や土や水など自然を生かした住環境づくりをめざします。地域との関係を大切にした「開いた」住まいとまちを、住み手主体のコラボティブ方式でつくりまします。



計画イメージ図 タウンハウスで計画した例です
各戸の間取りは個別設計者と話し合っ
て進めていきます



【計画概要】

敷地：京都市左京区市原町
交通：叡山電鉄鞍馬線「市原駅」より徒歩5分
土地：一般定期借地権を利用、敷地面積は各戸170㎡程度
建物：タウンハウス（2戸連棟）2階建て木造住宅10戸（予定）
延べ面積：各戸100㎡程度
取得価格：2,600万円程度（建設工事費+設計監理料+コーディネート料+保証金+消費税）
設計：企業組合もえぎ設計
施工：京・杉の家・座 施工チーム+公成建設株式会社
入居時期：2009年3月予定
*敷地面積を広げたり、戸建て住宅も検討できます

コーポラティブ方式とは

既製のマンションや建売住宅を買うのではなくあらかじめ入居者が集まって協力し、すまいづくりを行う方法です。

- 希望を生かした自由設計
- 実費による住宅取得
- 質の高い環境づくり
- よりよい管理とコミュニティが特徴です。

一般定期借地権

- ・借地権の存続期間は50年以上です。（具体的には地主さんと協議中）
 - ・契約時に保証金（戸当たり約162万円）毎月約3万円の地代が必要です。（敷地面積によってかわります。）
- 保証金は借地権満期時に返還されます。

随時説明させていただきますので事務局までお問い合わせ下さい

事務局 企業組合もえぎ設計（一級建築士事務所登録番号 15A 第 519 号） <http://moegi.weblogs.jp>
京都市右京区宇多野福王子町 54 TEL075-463-1120 FAX075-463-2733

「エコヴィレッジ市原」建設組合準備会

設立発起人 石川・高橋・山本・舟川 建設に向けての準備会をつくりましました。
参加を検討されている方はどなたでも入会できます。

